

岡本キャンパス(全日制)

商業科 課題研究の取り組み

★ビジネス科「勝手に地元応援プロジェクト」

①外国人旅行者へのインタビュー

高付加価値旅行者の中心となる外国人旅行者のニーズを探るため、観光客で賑わう市内中心部に出かけ、インタビューを実施しました。



②新穂高ロープウェイ・平湯温泉街訪問・地域事業者への取材 テーマに沿って関係する事業者へ取材し、企画・立案中のビジネスプランを中心に、経過報告、課題を伺い、実現の可能性やプランの方向性について議論を深めました。

★ビジネス情報科「地域を元気にする観光DX」

名古屋大学、高山市役所と連携し、高山市の観光DXの取り組みに参加しました。

① 高山市観光地の発展に向けたデータ分析

高山市のオープンデータを分析・可視化し、分析したデータを活用し、まちづくりプランを考案しました。



② まちなかデータ収集・分析

マイクロコンピュータで、センサーを作り、市内に設置して施設の入店者数を計測・分析しました。

岡本キャンパス(定時制)

冬季球技大会(ボウリング大会)

12月5日(木)、高山市内のボウリング場で冬季球技大会を実施しました。学年ごとのチームに分かれ、他学年や教員・保護者の方と腕を競い合いました。チーム内では、お互いに声を掛け合い、ストライクが出たときには喜び合い、失敗したときには励ますなど、終始明るい雰囲気でプレイしていました。生徒・教員・保護者の方が一緒になって楽しみ、絆を深められる大会となりました。



山田キャンパス(全日制)

○シクラメン市

12月6日(金)、園芸科学科によるシクラメン市が開催され、大盛況のうちに幕を閉じました。

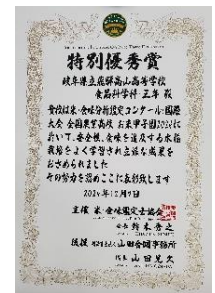
冷たい雨が降る中、250人を超えるお客様が来場され、丹精込めて育てたシクラメンとポインセチアを購入していただきました。

たくさんの方に楽しんでいただけたことを、心から嬉しく思います。



○お米甲子園で特別優秀賞

全国の農業高校が、実習田で育てたお米の食味を競う「お米甲子園」において、本校の食品科学科が栽培した「ミルクイーン」が特別優秀賞を受賞しました。



岡本キャンパス(通信制)

ラストスパート

ついに、第3学習期間のスタートです。卒業予定の生徒にとっては、残り約3か月となりました。卒業後の進路もどんどん決まり、残すところは、スクーリング出席やレポート提出、及びテスト受験です。在学中は、多くの生徒が、日々のレポート作成やスクーリングを通して、時間の管理など、自己管理能力を培いました。そのような努力や苦勞を重ねて磨いてきたことが、いよいよ形になろうとしています。卒業に向かって有終の美を飾り、さらに活躍していくことを願っています。

